

## 家庭教育研修会

活動名	家庭教育研修会	活動 区分	学校支援	放課後活動	地域未来塾 土曜学習	家庭教育	その他
活動主体	県立生涯学習推進センター					○	
市町村名	新潟県						

### こんなふうに取り組んでいます（活動の概要）

#### ねらい、目指すことは…

現代の家庭を取り巻く課題を理解するとともに、家庭教育のサポーターとして必要な知識とスキルを身に付け、地域の家庭教育支援に努める。

#### こんな活動をしました！

【ベーシックコース】 業務として取り組む市町村担当者や、家庭教育支援の担い手として必要な理論を学ぶ

<第1回> 令和7年5月13日（火）13:30～15:30 オンライン  
 「新潟県における家庭教育の実際、新潟県の施策、家庭教育支援チームの活動事例」  
 行政説明 新潟県福祉保健部こども家庭課  
 新潟県教育庁生徒指導課  
 新潟県教育庁生涯学習推進課  
 事例発表 新潟県燕市 家庭教育支援チーム サークルきらら  
 山口県光市 家庭教育支援チーム あさらぶりん

<第2回> 令和7年8月28日（木）13:30～15:30 オンライン  
 「家庭教育の現状と課題、地域における家庭教育支援のあり方」  
 講師 鳴門教育大学大学院 学校教育研究科 准教授 木村 直子 氏

<第3回> 令和7年10月21日（火）13:30～15:30 オンライン  
 「家庭における現代的な課題と対応」  
 講師 聖籠町教育委員会 教育未来課 参事 中島 崇 氏

【スキルアップコース】 家庭教育講座等で指導・支援できるような実践的な指導法を学ぶ

<第1回> 令和7年5月22日（木）13:30～15:30 ハイブリッド  
 「家庭教育講座の活動事例」  
 事例発表 新潟県村上市 家庭教育支援チーム with 代表 渡辺 ひろみ 氏  
 NPO法人 ハートフルコミュニケーション 理事 土田 陽子 氏

<第2回> 令和7年6月24日（火）13:30～15:30 ハイブリッド  
 「家庭教育講座のプログラム立案」  
 講師 新潟県村上市 家庭教育支援チーム with 代表 渡辺 ひろみ 氏

<第3回> 令和7年9月25日（木）13:30～15:30 ハイブリッド  
 「家庭教育講座の模擬実践」  
 講師 新潟県村上市 家庭教育支援チーム with 代表 渡辺 ひろみ 氏

### こんな苦勞や困ったことがありました…

- ・スキルアップコースでは、就学時健診の際の家庭教育講座に焦点を当てたため、参加対象が限られ、受講者数が伸びなかった。「妊婦」「父親」「未満児の保護者」等、こどもの発達段階に応じた様々な家庭教育講座についても取り上げていく。
- ・協議が円滑に進まず、時間内に意見を集約できないグループがあった。当センター職員がファシリテーターとして受講者の意見を引き出したり整理したりして、受講者の学びをより深めていく。

### 地域への周知・啓発方法は…

- ・各市町村（社会教育・生涯学習担当課、家庭教育・子育て支援担当課、民生委員・児童委員担当課、幼稚園担当課、保育園担当課）、公民館、前年度研修会受講者等へのチラシ配布
- ・新潟県立生涯学習推進センターのホームページ「ラ・ラ・ネット」を通じた周知

## ネットワーク

### 連携の相手先は…

- ・各市町村（社会教育・生涯学習担当課、家庭教育・子育て支援担当課、民生委員・児童委員担当課、幼稚園担当課、保育園担当課）
- ・新潟県福祉保健部こども家庭課
- ・新潟県教育庁生徒指導課
- ・新潟県教育庁生涯学習推進課

### 指導者やボランティアの確保は…

- ・研修テーマに対する過去の指導歴や講演内容、取組等をもとに、適任の指導者を選定した。
- ・当センターのホームページ「ラ・ラ・ネット」の指導者情報を活用した。

### ネットワークを広げていくために…

- ・受講者同士で協議する時間を設けた。
- ・様々な所属や立場の方と協議ができるように、意図的にグループを編制した。

## 成果と課題

### こんな成果がありました！

- ・研修の満足度に対する受講者の肯定的評価の割合が98%であった。
- ・子どもを取り巻く困難な状況について理解を深め、きめ細かな支援の必要性を実感することができた。
- ・事例発表を通して、先進的な取組を学ぶことができた。
- ・家庭教育講座のプログラムを立案したり、模擬講座で講師役を務めたりして、保護者に対する実践的な指導法を身に付けることができた。
- ・「子どもたちが抱えている問題を幅広く知ることができた」「事例発表から新たなアイデアを得ることができた」「講座を立案し、実際に行ってみたことで自信がもてた」等、肯定的な感想が多かった。

### 課題と対策、これからの方向は…

- ・より多くの家庭教育支援者が受講できるように、次年度は午前開催の研修会も行う。
- ・研修内容のさらなる活用に向けて、演習ではアクションプランを作成し、活用場面や手順等の具体化・明確化を図る。

(問い合わせ先) 新潟県立生涯学習推進センター  
〒950-8602 新潟市中央区女池南3丁目1番2号 電話 025(284)6110 FAX025(284)6019  
E-Mail [nlpc@mail.lalanet.gr.jp](mailto:nlpc@mail.lalanet.gr.jp) URL <https://www.lalanet.gr.jp/>